

2012年度 青森県生協連 トップセミナー 報告

1. 日 時 2013年1月25日(金) 13:00～26日(土)朝解散
2. 場 所 浅虫温泉 旅館「柳の湯」
3. 出 席

青森県庁生協	3	青森県民生協	6
津軽保健生協	3	コープあおもり	6
八戸医療生協	3	弘前大生協	2
青森保健生協	5	日本生協連	1
青森県労働者共済生協	2	県生協連、講師	5
消費者信用生協青森C	1	総合計	37

4. プログラム : 司会 小野寺静子県生協連常務理事

13:00～13:05	開会挨拶 井筒智義県生協連会長
13:05～14:50	講演「東日本大震災 被災地宮城からの報告」 講師:野崎和夫 宮城県生協連専務理事
15:00～17:00	会員生協報告「2013年度方針・計画(トップ抱負) について」 (1)青森県労済生協(全労済)、(2)青森県庁・青森県民生協、(3)コープあおもり、(4) 弘前大学生協、(5)信用生協(6)青森保健生協、(7)津軽保健生協、(8)八戸医療生協、(9) 生活クラブ生協、(10) 生協とわだ、(11)八戸市職生協、(12)十和田市職生協

【講演】

野崎専務は、豊富な資料映像を用いて、宮城県や県連傘下の会員生協の被害状況と震災後の生協の諸活動を報告されました。現在の会員生協の諸活動や「普及・復興のために求める五項目」を紹介し、最後に「わたしたちは、宮城にある宮城の生協として宮城のために頑張りつづけます」と結びました。参加者は、ともすれば薄れがちになる震災の記憶を確かめ、被災地に想いを馳せました。

【会員生協報告】

出席した会員生協から「20130年度方針・計画(トップ抱負)」について報告いただきました。参加者からは「いろいろなトップの考えを聞けて良かった」「協同組合間協同のレベルアップが大事だ」などの感想が寄せられました。なお、生活クラブ生協・生協とわだ・十和田市職生協は、文書での報告。



▲みやぎ県連 野崎専務



▲県生協連 井筒会長



←会場の様子